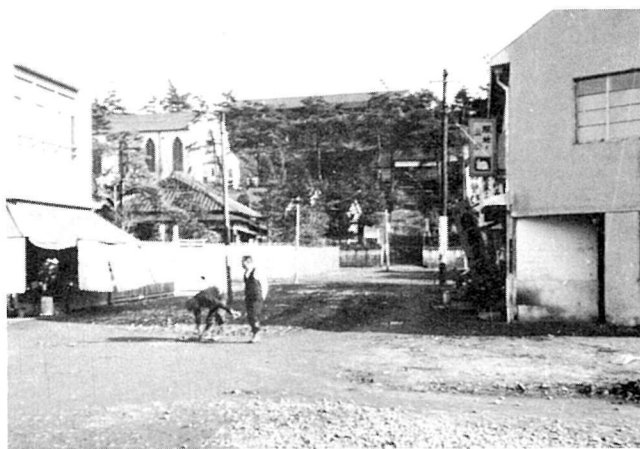




◇市制施行5周年記念行事（昭和23年）…市制施行5周年を記念して、作品展や劇などの催しが行われました。



◇料理講習会（昭和28年）…婦人会を中心に料理講習会が開かれました。



◇松戸駅東口風景（昭和28年）…松戸駅東、西口側とも改造工事が進みます。

# 松戸の あかあか

写真で見るむかし・いま！



◇北小金駅（昭和29年）…旧小金町が松戸市に合併（10月15日）新人口は66,709人。



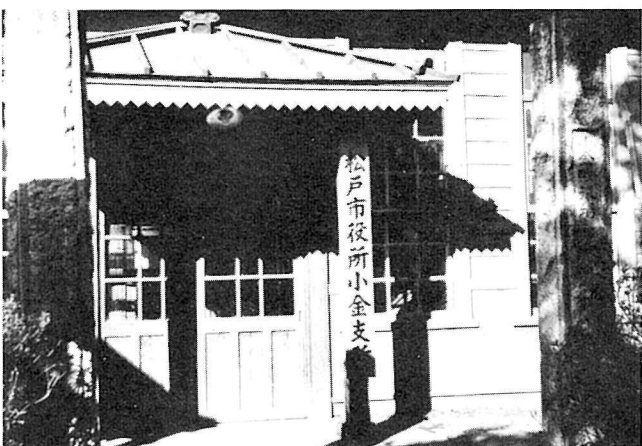
◇田植風景（昭和29年）…のどかに広がる田園。田植作業も共同で行われました。



◇清掃工場（昭和29年）…上本郷にあった清掃工場、当時はゴミを自家処理などに頼っていたため、ゴミ戦争は考えられませんでした。



◇賑わう図書館（昭和29年）…中部小学校内に市立図書館が開設（26年）以来利用者で賑わっています。



◇松戸市役所小金支所（昭和29年）…小金町合併とともに、小金町役場から支所になりました。



◇自治体警察誕生（昭和22—29年）…自治体警察が誕生、廃止される29年まで続きました。



◇常盤平団地起工式（昭和30年）…金ヶ作地区土地区画整理起工式。当時東洋一といわれた大規模団地の造成がスタート。



◇舗装工事（昭和30年）…進む土木事業、市街地の造成を合言葉に各地で道路舗装や下水工事が進みます。＝松戸駅東口＝



◇新京成電鉄開通（昭和30年）…京成津田沼駅—松戸駅間、延長26.2kmが完成。これによって内陸部への人口流入が始まりました。



◇清水たたえる子和清水（昭和30年）…伝説にもなっている常盤平の子和清水は、まだ豊富な水を湛えていました。



◇金ヶ作に新市街（昭和30年）…現常盤平（旧金ヶ作）団地建設の構想が定められました。  
＝写真は現在の団地付近＝①



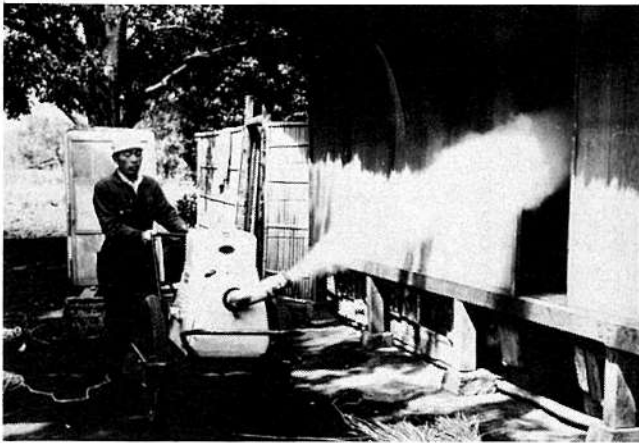
②



◇旧岩瀬坂道（昭和31年）…区画整理前の岩瀬の坂道。



◇新国道6号線工事着工（昭和31年）…旧水戸街道に代わる新国道工事が着工されました。  
＝岩瀬の工事現場＝



◇害虫駆除に殺虫剤散布（昭和31年）…伝染病等の予防衛生のための害虫駆除風景。



◇松戸駅西口を望む（昭和31年）



◇松戸駅西口駅前（昭和31年）…まだ地方都市のおもかげが残っていました。



◇松戸駅西口、水戸街道風景（昭和31年）…交通量が増え、交通事故も年々増えはじめてきます。



◇国保松戸市立病院（昭和33年）…北総初の公立病院として小山に国保松戸市立病院を開設、現在の北松戸には42年に移転しました。



◇北松戸駅周辺（昭和33年）…現在の栄町周辺は、まだほとんどが水田地帯でした。



◇道路改修工事（昭和33年）…南部小前の道路改修工事。



◇北松戸駅が常置駅に（昭和33年）…競輪場開催日だけの臨時停車駅から常置駅として開設されることになりました。



◇ゴミ清掃用のトラックとリヤカー（昭和34年）



◇旧市庁舎（昭和34年）…現在地に移転する昭和34年まで使用されその後は公民館として利用されました。



◇第二中学校前（昭和34年）…手前の線路は松戸車庫に入る常磐線の引込線。



◇移動図書館を新設（昭和34年）…東部、高木地区を中心に移動図書館を新設。移動図書館車、図書分館の礎となりました。



◇進む常盤平団地造成（昭和34年）…51万坪の敷地に約2万世帯を想定した常盤平団地造成が進みます。＝五香方面を望む＝ ①



②



◇松戸駅西口、水戸街道の交差点（昭和34年）



◇ときわ平駅完成（昭和35年）…団地造成に伴い新京成ときわ平（旧金ヶ作）駅が完成。



◇新国道（6号線）着々工事進む（昭和35年）…  
松戸バイパスとしての6号線工事が進みます。  
＝新京成鉄橋を望む＝



◇馬橋駅（昭和36年）



◇赤ちゃんコンクール（昭和36年）…優良赤ちゃんのコンクール。



◇北小金ハワイ通り（昭和37年）…宅地造成に伴い、各地で道路整備が活発に行われました。



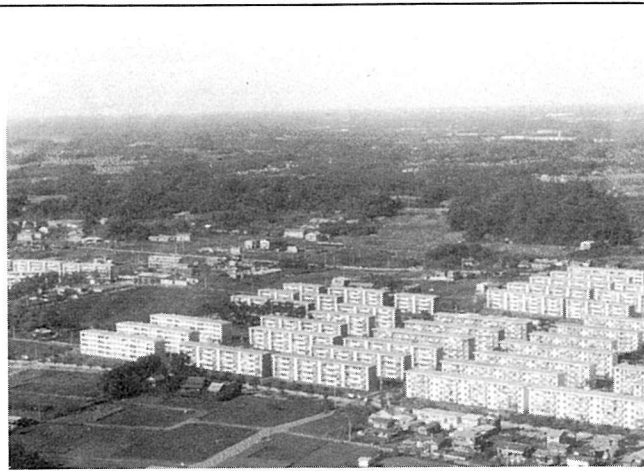
◇江戸川花火大会（昭和37年）



◇航空写真（昭和38年）…北部小学校を望む。



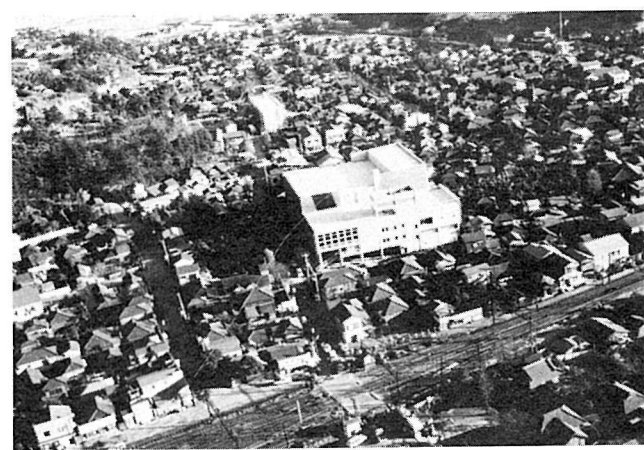
◇航空写真（昭和38年）…常盤平団地方面。 ①



②



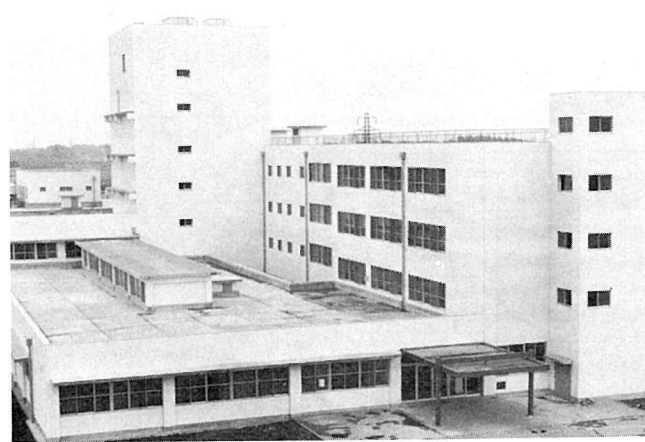
◇航空写真（昭和39年）…松戸駅付近。



◇航空写真（昭和39年）…市制20周年を記念する市民会館（旧公民会館）が完成、各種行事や催し物に利用されています。



◇金町バイパス完成（昭和40年）…交通量増大のため、工事が進められていた金町バイパスが完成。



◇国保市立病院完成（昭和42年）…総合医療センターとして北松戸にベッド数176床、診療科目9科の市立病院新病棟が完成。





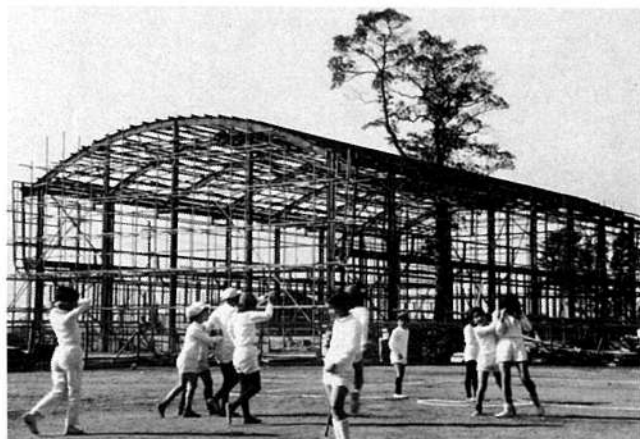
◇移動図書館車「みどり号」がスタート（昭和42年）…各地区を巡回、本の貸し出しをする移動図書館「みどり号」がスタートしました。



◇小金原団地造成進む（昭和43年）…約230ヘクタール、3万人の住宅都市を想定した小金原団地造成は着々工事が進められました。



◇国道6号線金町バイパスの立体橋完成（昭和43年）…第2中学校前の立体橋が完成。



◇小中学校に屋内体育館（昭和44年）…健康な身体は体力づくりから。全小中学校に屋内体育館建設が進みます。



◇すぐやる課誕生（昭和44年）…役所のイメージを一掃、全国に名をとどろかせた「すぐやる課」が誕生。



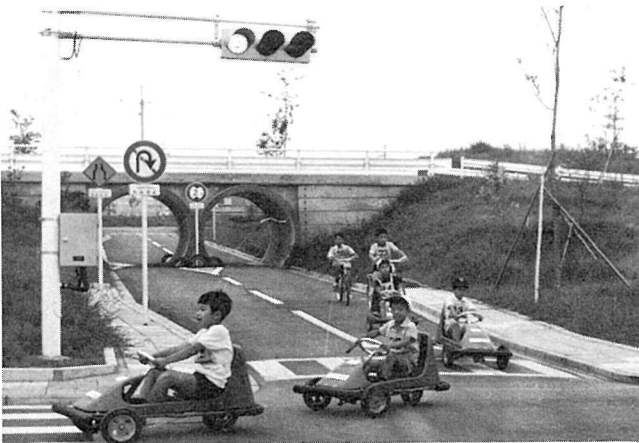
◇小金原団地入居開始（昭和44年）…常盤平団地以上の規模をもつ小金原団地が完成、入居が開始されました。



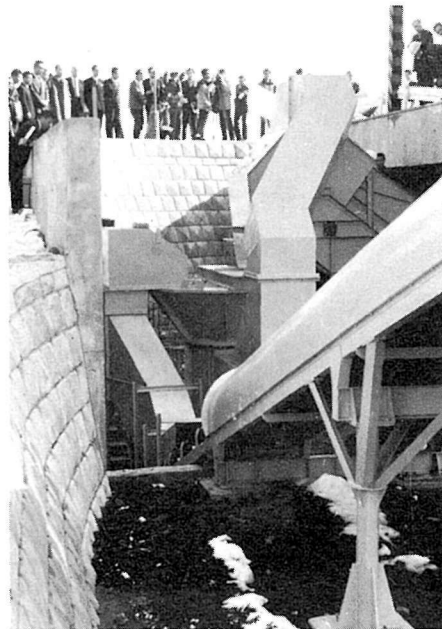
◇林間学園オープン（昭和45年）…軽井沢に林間学園施設が完成。小・中学生を主として、毎年夏に利用されています。



◇進む常磐線複々線化工事（昭和46年）…国鉄の輸送量増強のための複々線化工事が進められ47年に千代田線が開通しました。



◇ユーカリ交通公園が完成（昭和46年）…楽しみながら交通ルールを学ぶ、交通公園が小金原に完成。



◇ゴミ粉碎機を導入（昭和46年）…不燃物など一瞬にして粉碎する全国初のゴミ粉碎機を導入、ゴミ戦争に対処。



◇レンジャー隊誕生（昭和46年）…高層ビルに火災が起きたとき人命を救助するためのレンジャー隊が消防本部に誕生。



◇運動公園に武道館完成（昭和46年）…上本郷の運動公園内に建設が進められていた武道館が完成。プール等とともに利用されています。



◇市民センター第1号完成（昭和47年）…常盤平に市民が気軽に利用できるホールや和室を備えた市民センター第一号が完成。



◇図書館常盤平分館オープン（昭和47年）…市民センター内に第1号の図書館分館がオープン、地区の人に好評です。



◇保健婦の家庭訪問（昭和47年）…乳児死亡激減を目ざして、保健婦の家庭訪問が活発に展開されています。

◇市立病院に未熟児センターオープン（昭和47年）…乳児死亡を減らすため、未熟児センターがオープン。



◇運動公園に野球場（昭和47年）…公式戦ができる野球場が完成。



◇故松本清市長市葬（昭和48年）…役所のイメージをかえ、またアイデア市長として全国的にも有名な松本市長が惜しくも逝去されました。



◇国民体育大会（千葉県大会）（昭和48年）…本市では庭球と自転車競技大会が行われました。



◇宮間新市長誕生（昭和48年）…アイデア行政から計画行政へ…住みよい街づくりを進める宮間市政が誕生。



◇高齢者職業無料紹介所の開設（昭和48年）…市民会館内に高齢者に仕事をあっせんする紹介所がスタート。



◇進む西口都市改造（昭和48年）…商業都市へ変身する第1歩、松戸駅西口を中心に都市改造が進められています。



◇各地区で市民運動会（昭和48年）…体力の増強と親睦を兼ねて、各地区で市民運動会がくり広げられます。



◇国鉄武蔵野線開通（昭和48年）…東京外環状線として武蔵野線の府中—新松戸間が開通。



◇婦人消防官誕生（昭和49年）…女性特有のキメ細かさを生かし火災予防や指導にあたってもらう初の婦人消防官が誕生しました。



◇着々進む下水道工事（昭和49年）…各地区で下水、排水工事が急ピッチで進められています。



◇図書館新館オープン（昭和49年）…平潟に建設中だった図書館新館が完成。量、質ともにさらに充実しました。



◇第1回松戸まつり（昭和49年）…従来の産業まつりから市民のおまつりへと、松戸駅西口を中心に松戸まつりが行われました。



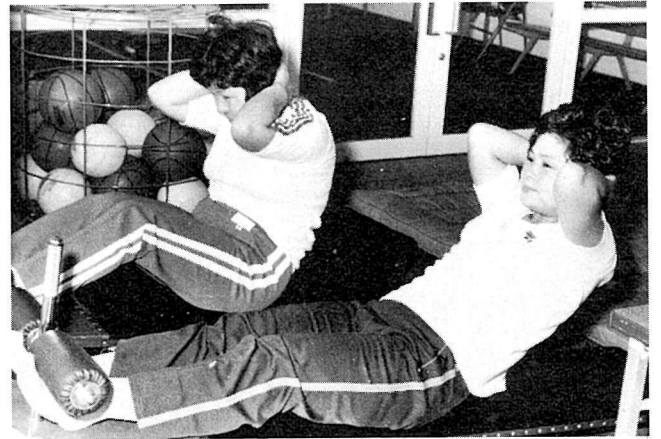
◇40m級ハシゴ車（昭和49年）…ビル火災に備えて40m級の大型はしご車を購入、「いざ」というときのために待機しています。



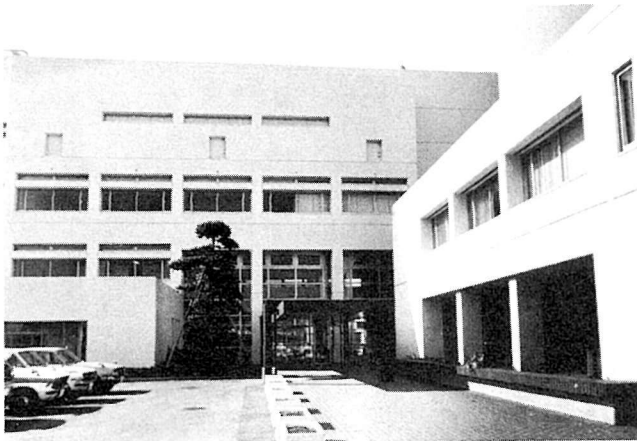
◇市立高校開校式（昭和50年）…市内の中学卒業生は市内の高校へ…。生徒は全員市民の市立高校が開校しました。



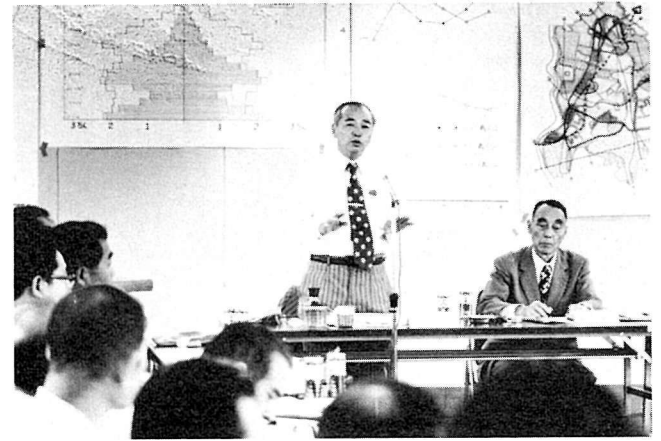
◇ミニ消防車で路地から路地へ（昭和50年）…大型車消防車が入りにくい路地裏の火災に威力を発揮するミニ消防車を購入。



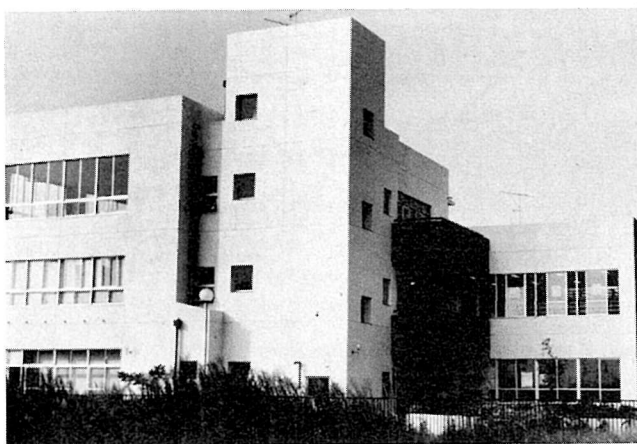
◇健康増進センター完成（昭和50年）…健康増進に一役買います。健康増進センターは成人病予防から太り過ぎ是正まで指導しています。



◇総合福祉会館完成（昭和51年）…福祉の殿堂、総合福祉会館が上矢切の健康増進センターとなり完成。



◇長期構想策定まとまる（昭和52年）…計画行政の目標となる21世紀の松戸のあるべき姿を見越した長期構想がまとまりました。＝市民会議＝



◇市民センターぞくぞく誕生（昭和52年）…常盤平市民センターの第1号から現在建設中の仮称・明地区東側市民センターは第9番目。＝馬橋市民センター＝



◇プレハブ教室サヨウナラ（昭和52年）…学びやすい環境で勉強を…プレハブ普通教室は3年間で108教室からゼロへ。